

図書館だより

71

宅配サービス宅配協力員懇談会を開催しました

平成29年度から試行で始めた、市民宅配協力員(ボランティア)による、図書館に来ることが困難な人への本の宅配サービス。スタートしてから5か月が経過したのを機に、活動していただいている宅配協力員の方々と懇談会をおこないました！



懇談会に参加した宅配協力員の方々

協力員の方々には初めに宅配サービスの研修を受けていただきました。研修では、宅配で使うグッズの説明や、実際に宅配をするときに気をつけること、問題が起きたときはどうすればいいかを確認しました。

また、初めて利用者のお宅に伺うときは職員も同行し、顔合わせをしました。最初は協力員も利用者も、お互いに緊張したり不安がありましたが、何度も宅配に行く中で信頼関係ができてきました。

.....いただいた声の一部をご紹介します.....

宅配協力員の方々から

利用者の方からも

よるこんで
もらえて
うれしい！

利用者の方と
今は簡単な挨拶のみ
なので、もう少し
お話したい

仕事との
兼ね合いが
すこし難しい

市内
どこでも
行きます！

最初はどんな方
なのか不安だったが、
やさしい同性の方で
よかった！

本当に
ありがたい

.....図書館ではこれからも宅配サービスを進めてまいります！.....

宅配協力員はこのようなバッグで
本をお届けしています！
また、協力員とわかるように
名札をつけています。



★声の広報をお届けしています。

お問い合わせの方でご希望の方がいらっしゃいましたら、谷戸図書館(Tel.042-421-4545)へお問合せを。



夏休み★楽しく学びました!



夏休み中の子どもたちに向けて、「としょかんこどもイベント 夏休み★楽しく学ぼう」と題して様々なテーマでイベントを開催しました。

	テーマ	会場	開催日
1	「一日図書館員」になってみませんか?	図書館 全館	7月中
2	夏の紙芝居スペシャル 紙芝居で見る戦争ってどんなこと?	保谷駅前図書館	7月22日
		中央図書館	8月4日
3	ソウセキさんに学ぶ「なんだ、これでいいんだ!」 おもしろお手紙教室	谷戸公民館	7月27日
4	なるほど! 盲導犬と歩くということ ～ 視覚障害の私から伝えたいこと～	谷戸公民館	8月5日
5	英語・中国語・韓国語でさく いろんなことばでたのしむおはなし会	柳沢図書館	8月9日
6	こどものための地域を知る講演会 「田の無い村と武士になった村長さん—江戸時代の田無・保谷—」	谷戸公民館	8月17日
7	きみも調べ方マスター! 百科事典ポプラディア講座	田無公民館	8月23日

ソウセキさんに学ぶ「なんだ、これでいいんだ!」おもしろお手紙教室

手紙文化研究家の中川越さん(西東京市在住)による子ども向けお手紙教室では、発見と創作でワクワクの2時間があったという間に過ぎました。お家で誰にお手紙だしたかな～?

- ◎「ありがとう」手紙をかいてみよう!
- ◎漱石さんも書いてたんだね
- ◎むかしの手紙はどんなもの?
- ◎巻き物の手紙?! 作っちゃおう!
- ◎定規とはさみとのりで封筒も作ろう!
- ◎クレパスや竹串を使った「けずり絵」も大成功



平成29年度の実績報告 (平成30年3月31日現在)

詳細については「平成29年度西東京市図書館事業概要」をご覧ください。図書館ホームページにも掲載しています。

1 基本指標

※市人口は、201,292人(平成30年3月31日現在)

①市民一人当たりの蔵書(図書)冊数(蔵書冊数÷市人口)	4.0冊/人
②登録率(市内在住個人登録者数÷市人口)	18.21%
③一日平均貸出数(各図書館の一日平均の合計)	7,442点/日
④蔵書回転率(個人図書貸出数÷蔵書冊数)	2.5回
⑤市民一人当たりの貸出数(個人貸出数÷市人口)	10.8冊/人
⑥登録者一人当たりの貸出数(個人貸出数÷個人登録者数)	44.7冊/人

※資料形態を問わず資料単位は「冊」で表記する。

2 登録者数

(人)

西東京市	36,657
広域圏(7自治体)	4,950
その他	7,106
合計	48,713

※登録者数は有効登録者数。

登録者のうち、当該年度(4月から翌年3月までの1年間)に貸出回数が1回以上ある利用者の数

4 貸出数

資料種別	貸出数
一般図書(冊)	1,383,652
児童図書(冊)	617,366
雑誌(冊)	109,862
CD・カセットテープ(点)	65,031
合計	2,175,911

3 蔵書数

資料種別	所蔵数	
図書	一般図書(冊)	506,495
	児童図書(冊)	197,842
	地域行政資料(点)	92,936
雑誌(タイトル数)	791	
CD・カセットテープ(点)	19,113	

5 予約数

(件)

予約方法	予約数
カウンター	58,081
館内OPAC	66,526
WebOPAC	582,860
未所蔵予約	24,125
合計	731,592

読む?
読む!

今回のテーマは

“ジャケ借り”?!
～本棚で出会ったあの一冊～

寒さにふるえるある日、
この絵本に出会いました。
毛の一本一本まで丁寧に描かれ、
心も体もあたたまりました。
ペンネーム:てくてく

ある冬の朝、みたことのないあしあとを見つけたねずみ。
「きっと流れ星だ。そらから落ちてポンポンはねていったんだ」
星を見つけて願いをかなえてもらおうと、ねずみの冒険が
はじまります。



『ほしをさがしに』
作/絵:しもかわら ゆみ
出版社:講談社

にんにん西東京



西東京市図書館キャラクター
西都右京くん

第21回 「写真資料について」



この写真は、田無駅南口から徒歩3分、旧田無市立田無第一中学校の跡地を昭和49(1974)年に撮影したものです。右手芝の斜面と樹木が並ぶ敷地には、昭和50(1975)年、現中央図書館・田無公民館が建設され、目前に広がる校庭には、昭和58(1983)年、現田無庁舎が建設、正面の体育館は、平成18(2006)年、南町スポーツ文化・交流センター「きらっと」に生まれ変わりました。平成32(2020)年度には田無庁舎中庭に保谷庁舎機能を移した仮庁舎が建設されます。

写真パネルを貸し出ししています！

昭和初期からの地域の写真約300点のパネルは、その冊子図録『なつかしの田無・保谷』とともに、学校や市民の皆様イベント等活動にご利用いただいています。

この写真は、田無市史編纂資料として図書館へ移管されました。図書館が収集する地域・行政資料の中で写真資料も西東京市の歴史、生活や文化を明確に伝える貴重な資料です。

電子化により写真画像の利用が増えました！

図書館では貴重な資料の保存と活用の利便性を図るため、所蔵資料の電子化を進めています。電子化した資料の一部は図書館ホームページ「デジタル西東京市」のコーナーで公開しています。

これにより写真資料も個人の調査研究だけでなく、『公民館だより』等西東京市の刊行物や市内のミニコミ誌への掲載、出版社やテレビ番組制作会社への協力など、様々な媒体で利用され、地域振興にも活用されています。

写真の使用には事前のご相談をお願いします！

図書館の写真資料は、個人からの寄贈を多く含む田無市・保谷市史編纂資料、庁内各課より移管されたもの、図書館が撮影したものなど入手経路は様々です。写真にはそれぞれ著作権が存在し、作品の改変、無断転載や使用はできません。

図書館所蔵写真の利用を希望される場合は、ホームページの画像に加え、原本や刊行物からの複製も含め、事前に図書館へご相談ください。個々の写真の権利等を確認の上、できる限りご協力させていただきます。

一日図書館員の皆さん、ありがとうございました！

図書館では、毎年夏休みに小学校4年生から中学生を対象に、一日図書館員を実施しています。

今年は全館合計で47名が一日図書館員としてお仕事を体験しました。カウンターでの本の返却処理や、返却本を棚に戻すフロアでの作業、図書館に置かなくなった本の処理や、保護シートを本に貼る事務室での作業を行いました。普段は見られない図書館の裏側をのぞくことができ楽しかったという声も寄せられました。

来年も、多くの方のご参加をお待ちしております！



紙芝居でみる戦争



英語・中国語・韓国語できく
いろんなことばでたのしむおはなし会



なるほど！盲導犬と歩くということ
～視覚障害の私から伝えたいこと～



田の無い村と武士になった村長さん
—江戸時代の田無・保谷—

小さなアーティスト



田無小学校4年



田無小学校4年

定年(65歳)後、週一回位の割合で、大変お世話になっている年寄りです。

現役の時は時間が無かったのですが、定年後は時間が出来ました。偉人伝(松下幸之助)、歴史もの(吉川英治、山岡荘八、海音寺潮五郎、童門冬二、小島直記)、人生の生き方の人間学(安岡正篤、日野原重明)や、また人生の生き方を解いている世界三大聖人の教えに関心が有り、孔子の論語(宇野哲人、渋沢栄一、諸橋轍次、金谷治、貝塚茂樹、伊與田覺) 釈迦の仏教書(中村元、増谷文雄)等を、80になると、論語に絞って愛読してきました(孔子は19歳で結婚し、教育者として社会生活をしながら、あの春秋時代後半の混乱期の中、50で天命を悟り、73歳の天寿を全うして亡くなりました(当時として

は最高の年齢、今なら100歳に当たる)。現在79代の直系の子孫が、お教えを守り活躍され、年一回の生誕祭が行われております)。

十年前から川柳(頭の体操)等も拝読しております。もし、当館に無い時は、職員さんが快く、他図書館から親切丁寧に探して頂き、入ればすぐに電話を頂き、その本との出会いは、嬉しく楽しく思います。お蔭様で20年になりますが、お言葉に甘えて続けております。いつも職員さんには感謝して居ります。

利用者エッセイ
わたしと
図書館
あべしやうじろう
阿部省次郎

本を読む楽しさは先人の書かれた思いを、どう受け止め、もし自分ならどうするか…。老いの坂道を一步一步先人の知恵を学びながら、元気に過ごすことができた事を心から感謝して居ります。有難う御座いました。